

平成27年度第1回独立行政法人労働者健康福祉機構契約監視委員会〔概要〕

開催日時	平成27年7月1日（水）13：10～15：10
場 所	労働者健康福祉機構本部会議室
委 員	田極春美（三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）主任研究員） 竹内啓博（公認会計士） 高野光裕（独立行政法人労働者健康福祉機構監事） 藤川裕紀子（独立行政法人労働者健康福祉機構監事（非常勤））
審議事項	1 平成27年2月から4月までに締結した契約の点検・見直しについて 2 平成27年度第2四半期に係る調達予定案件の事前点検について 3 平成27年度独立行政法人労働者健康福祉機構調達等合理化計画について 4 その他
議事概要	<p>1 平成27年2月から4月までに締結した契約の点検・見直しについて 平成27年2月から4月までに締結した契約（851件）について、コスト削減、競争性の確保等の観点から審議すべき案件として選定した契約案件（10件）について審議。</p> <p>【主な指摘事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 競争性のない随意契約 <ul style="list-style-type: none"> ・土地購入の予定価格については、鑑定評価の前提条件や交渉結果を良く検討の上、設定するとともに、後で検証できるよう資料を揃えておくこと。 ・仕様書の一部に機器を限定するような記載となっているものがあるので改めること。 ・医療機器賃借の一部について、落札率が低すぎるものがあるため、予定価格の設定に誤りがないか等検証すること。 ○ 2か年度連続一者応札・応募 <ul style="list-style-type: none"> ・公募期間や履行準備期間の延長、参入可能業者の調査等複数の入札参加者の確保に努めること。 ・予定価格の作成に当たっては、地域の物価水準等も考慮し、適正な価格作成に努めること。 ・労災病院に共通する業務委託等の予定価格の積算資料として、本部において各病院の価格実態調査を行い各施設に提供する方法を検討すること。 <p>2 平成27年度第2四半期に係る調達予定案件の事前点検について 平成27年7月から9月までにおいて予定されている調達案件（199件）について、審議すべき案件として選定した契約案件（6件）に関し審議。</p> <p>【主な指摘事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募の考え方について、整理を行い、実施に当たっては、その必要性・効果等を良く検討の上実施すること。

3 平成27年度独立行政法人労働者健康福祉機構調達等合理化計画について

独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について（平成27年5月25日総務大臣決定）に基づき策定された「平成27年度独立行政法人労働者健康福祉機構調達等合理化計画」について審議（策定時点検）。

【主な指摘事項】

- ・ 一者応札、一者応募の改善目標が前年度実績以下であり設定目標としては不十分と思われる。
- ・ 契約方式については、いたずらに公募や一般競争によるのではなく、契約の性質又は目的が競争に適さない明確な理由がある場合には随意契約方式により契約し価格交渉する方が事務効率性や経済性が高い事例もあると思われるので良く検討すること。
- ・ 随意契約について、会計細則第52条第6号（契約の性質又は目的が競争に適さないとき）を安易に適用している例があるので随契理由を良く精査すること。
- ・ 随意契約審査委員会における緊急随契の事後点検を徹底して行うこと。

4 その他

平成26年度不落不調随意契約の分析結果を報告。